

検査又は調査の結果(令和5年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和5年5月23日～26日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年5月24日	上国鉱山	マンガン	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年5月30日	千歳鉱山	金・銀	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について及び金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止事業計画の内容の確認について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年6月13日	三美炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年6月14日	三笠地下ガス化炭鉱	石炭	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。
令和5年6月15日	清陵CBM第一鉱山	石油	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。
令和5年6月21日	イトムカ鉱山	水銀	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年6月21日～22日	ムコロベツ鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	①保安規程の車両系鉱山機械の点検について実態と合わないところを指導した。 ②実施中の採掘場の改善措置について、残壁面の変化に注意して状況に合わせ必要な措置を行うよう指導した。
令和5年6月22日	鴻之舞鉱山	金・銀	廃止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年7月5日	北菱美唄炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年7月19日	峰延鉱山	石油	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。

検査又は調査の結果(令和5年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和5年7月19日	南金沢鉱山	石油	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。
令和5年7月25日	珊瑚鉱山	金・銀	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山対策の実施状況に関して立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年7月27日～31日	大江鉱山	マンガン	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年8月3日	新旭炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年8月3日	新旭第二炭鉱	石炭	廃止	鉱山保安法第39条第1項の命令を発動するか否かを判断するための調査を実施した。	適	なし。
令和5年8月3日	苫小牧東鉱山	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、坑外・火災による災害に関して法令の遵守状況等について立入検査を行った。	適	なし。
令和5年8月9日	東鹿越鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、取扱中の機材鉱物等のためによる災害に関して法令の遵守状況等について立入検査を行った。	適	なし。
令和5年8月8日～9日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年8月22日～23日	国富鉱山	銅	廃止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年8月22日～24日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年8月23日～24日	新旭炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	現況調査結果の記録の不備について指導した。

検査又は調査の結果(令和5年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和5年8月29日～30日	三美炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年8月30日	新士別鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの鉱煙の排出が基準に適合しているか立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年8月31日～9月1日	下川鉱山	銅	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について及び金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止事業計画の内容の確認について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年9月4日～5日	河東鉱山	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年9月11日～12日	峩朗鉱山	石灰石・ドロマイト・けい石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年9月13日	苫小牧東鉱山	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているかについて立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年9月20日～21日	豊羽鉱山	金・銀・銅鉛・亜鉛硫化鉄	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年9月21日～22日	峩朗鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年9月25日～26日	訓子府鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、運搬装置(コンベア)による災害に関して法令の遵守状況等について立入検査を行った。	不適	類似災害防止対策の策定にあたり、これまでの対策の実施状況を十分に評価して見直す必要があると指導した。
令和5年9月26日～28日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水及び騒音・振動が基準に適合しているか並びに集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年10月5日～6日	鹿越鉱山	石灰石・ドロマイト	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。

検査又は調査の結果(令和5年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和5年10月10日～12日	雄武威鉱山	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年10月10日～12日	音稲府鉱山	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年10月10日～12日	新北隆鉱山	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年10月18日～19日	新士別鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年10月19日	砂子炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年10月20日	千歳鉱山	金・銀	休止	金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止事業計画の内容の確認について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年10月24日～26日	ノザワ富良野鉱山	石綿	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び石綿粉じん濃度が基準に適合しているか立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年10月24日～26日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、坑内作業場の作業環境が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑内作業場の粉じん濃度の改善)を指導した。
令和5年11月8日～9日	東鹿越鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか及び集積場等の管理状況について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年11月14日～16日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。

検査又は調査の結果(令和5年度)

北海道産業保安監督部

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
令和5年11月14日～15日	北見石灰鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	現況調査結果の記録の不備について指導した。
令和5年11月15日～16日	訓子府鉱山	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年11月21日	下川鉱山	銅	休止	金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止事業計画の内容の確認について立入検査を実施した。	適	なし。
令和5年12月5日～7日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、屋内作業場の作業環境が基準に適合しているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和5年12月6日～7日	長万部町鉱山	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和6年1月23日～25日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし。
令和6年3月12～14日	釧路炭鉱	石炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映されるような体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準等が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑内作業場の粉じん濃度測定期間)を指導した。

注1:操業状態の区分は、次のとおり。

- 稼行: 鉱業法に基づき鉱業が行われているもの。
- 休止: 鉱業法に基づき事業休止認可を受けたもの。
- 廃止: 鉱業法に基づき鉱業権が廃止されたもの。

注2: 結果の区分は、次のとおり。注1:操業状態の区分は、次のとおり。

- 不適: 鉱山保安法令に不適合等である事項が認められた検査等の結果。
- 適: 「不適」以外の検査等の結果。